※令和４年度以降入学生用

学校番号	102

令和８年度　学 国際文化科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
学 国際文化	（学）フランス語文化Ⅰ	2	2	Nouveau 《ESCAPADES》

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

さあ、一緒に楽しくフランス語を学びましょう。一般に「フランス語の発音は難しい」という先入観がありますが、実はフランス語の発音と綴りにはきちんとしたルールがあって、それを体得してしまうと、知らない単語や文も正確に読めるのです。先ずはその音韻規則と基本的な文法を学習しながら、フランス語の「読む」「聞く」「書く」「話す」の４技能をどのように発達させるかが大きな課題です。守ってほしいのは、**毎回の丁寧な復習と音読です。**また同時に、フランスの文化や歴史の中で一つでも関心のある分野を見つけて探究しましょう。

2 学習の到達目標

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・事物に関する紹介や対話等を聞いて、情報や考えなどの概要を捉えることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの要点を捉えることができる。 ・リエゾン、エリズィオン、アンシェヌマン等のフランス語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	・対話や説明等を読んで、情報や考えなどの概要を捉えることができる。 ・対話や説明等を読んで、情報や考えなどの要点を捉えることができる。 ・事実と意見などを区別して読むことができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えを少し話したり,意見の交換をしたりすることができる。 ・リエゾン,エリズィオン、アンシェヌマン等のフランス語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・簡単な語句や文を用いて自分のことを紹介できる。 ・身近なトピックや出来事について、既習の語彙・表現を使って自分の意見を述べることができる。 ・リエゾン、エリズィオン、アンシェヌマン等のフランス語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 ・事実と意見などを区別して書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の４技能について、実際のコミュニケーションにおいて目的や場面、状況などに応じて活用できる知識・技能を身に着けている。 外国語の学習を通して、言語の働きや役割などを理解している。	コミュニケーションを行う場所・目的・状況などに応じて日常的・社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝えあったりしている。	聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら主体的に自分の意見や考えなどを話したり書いたりしてコミュニケーションを図ろうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	Leçon0: フランス語の発音ルールと綴り字記号に親しむ Leçon1: 挨拶する Leçon2:名前、国籍,職業を言う（自己紹介）	聞くこと	a: 仏語の音声の特徴を少し理解し始めている。 b: 身近な話題（自分や知人の簡単な紹介）についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取っている。 c: 身近な話題（自分や知人の簡単な紹介）についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取ろうとしている。	小テスト （簡単なﾌﾗﾝｽ語の音の聞き分けと情報についての）リスニング）
		読むこと	a: 冠詞や名詞の性数と簡単な文の構造を理解しながら読むことができる。 b: 身近な話題（国籍や職業等）に関する仏語で書かれた簡単な文章を読み、要点を捉えることができる。 c: 身近な話題（国籍や職業等）に関する仏語で書かれた簡単な文章を読み、要点を捉えようとしている。	小テスト（簡単な情報を文章から把握する）リーディング
		話すこと （発表）	a: 挨拶と簡単な自己紹介ができ、国籍や職業に関する表現や語彙の特徴、決まりをある程度理解している。 b: 自分や知人の名前、国籍や職業等について短い語句や文を用いて話している。 c: 自分や知人の名前、国籍や職業等について短い語句や文を用いて話そうとしている。	小テスト （発音と簡単な自己紹介の）スピーキング
		書くこと	a: 冠詞や名詞の性数と簡単な文の構造を把握して、自分や知人の名前、国籍や職業等を伝えるために必要な書く技能をある程度身に付けている。 b: 自分や知人の名前、国籍や職業等について短い語句や文を用いて書いている。 c: 自分や知人の名前、国籍や職業等について短い語句や文を用いて書こうとしている。	（自分と知人について簡単に伝えるための）ライティング課題
	中間考査は実施しない			
	Leçon:3（アンケート形式で尋）年齢､持ち物について語る、余暇について話す Leçon4:ｶﾌｪで注文し、好きな女優について語る	聞くこと	a: 仏語の音声の特徴に少しだけ慣れ、簡単な数字や具体的な名詞を聞き取ることができる。 b: 日常的な話題（自分や友達の好きなものや嫌いなこと）に関する短い会話を聞き、話の展開や話し手の意図を理解している。 c: 日常的な話題（自分や友達の好きなものや嫌いなこと）に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	小テスト （短い会話の内容把握の）リスニング
		読むこと	a: 意見や情報をある程度区別して読むことができる。 b: 日常的な話題（家族、知人の年齢や好きなもの）に関する仏文を読み、具体的な数字や名詞をとらえ、話の展開や書き手の意図を理解している。 c: 日常的な話題（家族、知人の年齢や好きなもの）に関する仏文を読み、具体的な数字や名詞をとらえ、話の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: コミュニケーションを円滑にする言動（挨拶やうなづき･聞き返し等）の働きを理解している。 b: 日常的な話題（職業、年齢、好きなものやこと）に関して、簡単に話したり聞いたりでき、自分の意見を伝えるやりとりができる。 c: 日常的な話題（職業、年齢、好きなものやこと）に関して、簡単に話したり聞いたりでき、自分の意見を伝えようとしている。	小テスト （発音と簡単な自己紹介の）スピーキング
		書くこと	a: 名詞の性数と形容詞の付け方、冠詞の意味と動詞être, avoir, 第一群規則動詞の活用,疑問文と否定文の作り方を理解している。 b: 学習した文法を使い、日常的な話題（職業、年齢、好きなものやこと）について、自分の意見をある程度書くことができる。 c: 学習した文法を使い、日常的な話題（職業、年齢、好きなものやこと）について、自分の意見を書こうとしている。	定期考査 （自己紹介の）ライティング）
	期末考査			
	Leçon5 留学生をテーマパークまで連れて行く	聞くこと	a: 身近な話題（自分や友達の好きなものや嫌いなこと）から必要な情報を聞き取ることができる。 b: 身近な会話（自分や友達の好きなものや嫌いなこと）から、話の要点を捉えることができる。 c: 身近なテーマ（自分や友達の好きなものや嫌いなこと）を理解しようとする意欲的な態度が見られる。	小テスト （簡潔な説明や会話の内容把握の）リスニング

※令和４年度以降入学生用

2学期	Leçon6: 旅行の相談を電話でする	読むこと	a: 動詞の活用と提示表現、指示形容詞と所有形容詞、強勢形について理解し、これらの語を使った簡単な情報を理解することができる。 b: 学習した文法を使い、身近な話題（自分や友達の持ち物、家族）について 内容を的確に理解し、要点や概要を簡単に伝えることができる。 c: 学習した文法を使い、身近な話題（自分や友達の持ち物、家族）について理解しながら読み、内容を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 身近な話題（自分や友達の持ち物、家族に関する会話）について、適切な表現や語彙を使い、簡単な文法を用いて話すことができる。 b: 身近な話題（自分や友達の持ち物、家族に関する会話）について、自分の考えを伝え、簡単なやり取りを続けられる。 c: 自らの考えや知識を伝えようとする積極的な態度や、相手の話すことも理解しようとする意欲的な態度が見られる。	小テスト （身近な話題についての） スピーキング
		書くこと	a: 動詞 aller /venir の活用と近接未来、近接過去等の文法を理解し、自分の考えや知識を適切に伝えるために学習した範囲の文法や語彙、表現を適切に使うことができる。 b: 実際の場面を想定し、自分の考えや知識を伝えるために、学習した語彙や表現を用いて要点をわかりやすく伝えられる。 c: 実際の場面を想定して、自分の考えや知識を意欲的に、学習した語彙や表現を用いて要点を伝えようとする態度が見られる。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Leçon7: 仕事場のスイスからパリに戻るには（電車の切符を買う） 暗唱大会	聞くこと	a: 身近な話題から必要な情報を聞き取れる。暗唱大会の課題を聞き、仏語の音声的な特徴を感じ取ることができる。 b: 身近な話題について、話の要点を捉えられる。暗唱大会の課題を聞き、内容を理解している。 c: 身近な話題に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握し、積極的にコミュニケーションを取ろうとしている。暗唱大会の課題を聞き、内容を理解しようとしている。	小テスト （教科書の教材による）リスニング
		読むこと	a: 非人称表現や第二群規則動詞、命令法等の文法を理解し、教科書の内容を把握できる。暗唱大会の課題を読むことができる。 b: 身近な話題に関する簡単な仏文を読み、話の展開を把握できる。暗誦大会の課題を仏語の特徴を出して読み、理解している。 c: 身近な話題に関する簡単な仏文を読み、意欲的に内容を理解しようとしている。また、暗唱大会の課題を仏語の特徴を出して読もうとし、内容を理解しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 学習した文法や語彙、表現を適切に使い、仏語の音のつながりにも少し注意を払いながら、自分の考えや知識を簡潔にまとめられる。暗誦大会の課題を覚えている。 b: 教科書の学習内容を用いて、自らの知識や想像をもとに考え、自分や知人の生活について、簡単に話せる。暗唱大会の課題の内容を理解して、仏語の特徴を出して発表している。 c: 教科書の学習内容を用いて、自らの知識や想像をもとに考え、自分や知人の生活について、簡単にまとめ意欲的に自分の意見を伝えようとしている。暗唱大会の課題の内容を理解し、仏語の特徴を出して発表しようとしている。	（クラス内の暗唱コンテストによる）スピーキング
		書くこと	a: 学習した文法を理解し、テーマについて自分の考えや知識を伝えるためにある程度効果的に語彙、文法表現を使える。暗唱大会の課題の中の簡単な語句や表現が書ける。 b: テーマについて自分の体験や知識をもとに考え、学習した内容と文法を用いて簡単に意見をまとめられる。暗唱大会の課題の内容を理解して、簡単な語句や表現が書ける。 c: テーマについて自分の体験や知識をもとに考え、学習した内容と文法を用いて簡単に意見をまとめ、伝えようとする態度が見られる。暗唱大会の課題の内容を理解して、簡単な語句や表現を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3学期	Leçon8: モロッコ旅行とクスクス（アフリカ料理）について話す	聞くこと	a: 様々なテーマ（国籍、職業、年齢、持ち物や性格、日常の行動、時間や天候等）に関する会話から必要な情報を聞き取れる。 b: 様々なテーマ（国籍、職業、年齢、持ち物や性格、日常の行動、時間や天候等）に関する会話から、要点や話し手の意図を把握でき、自分の意見を適切に表現できる。 c: 様々なテーマ（国籍、職業、年齢、持ち物や性格、日常の行動等）に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握し、主体的積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。	小テスト （簡単なテーマについてある程度まとまった内容の） リスニング

※令和４年度以降入学生用

		読むこと	a: 複合過去、形容詞と副詞の比較級、最上級等の文法を理解して、文章が読める。 b: 様々なテーマ（国籍、職業、年齢、持ち物や日常の行動、時間、天候等）に関する文章を読み、概要を理解し、要点を把握できる。 c: 様々なテーマ（国籍、職業、年齢、持ち物や日常の行動、時間や天候等）に関する文章を読み、概要や要点を理解し、主体的に情報を整理して、活用しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 学習した範囲で、仏語の音声や語彙、表現の理解を深め、適切な文法を活用して、ある程度話せる。 b: 様々なテーマ（国籍、年齢、職業、持ち物や日常の行動、時間や天候等）について、情報を整理したり活用したりして、ある程度伝え合える。 c: 様々なテーマ（国籍、職業、年齢、持ち物や日常の行動、時間や天候等）について、主体的、意欲的に伝えようとしている。	小テスト （自分や友人の日常行動についてのある程度まとまった） スピーキング
		書くこと	a: 様々なテーマ（国籍、年齢、職業、持ち物や日常の行動、時間や天候等）について適切に語彙、文法表現を使える。 b: 様々なテーマ（国籍、年齢や職業、持ち物や日常の行動、時間や天候等）について、自分の知識を適切に伝えられる。 c: 様々なテーマ（年齢や国籍、持ち物や性格、日常の行動、時間や天候等）について、自分の知識をまとめて伝えようとする態度が見られる。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度